

# 衆議院財務金融委員会ニュース

平成 22.8.3 第 175 回国会第 1 号

8 月 3 日（火）、第 1 回の委員会が開かれました。

## 1 国政調査承認要求に関する件

- 以下の事項について、国政調査承認要求をすることに協議決定しました。

財政に関する事項

税制に関する事項

関税に関する事項

外国為替に関する事項

国有財産に関する事項

たばこ事業及び塩事業に関する事項

印刷事業に関する事項

造幣事業に関する事項

金融に関する事項

証券取引に関する事項

## 2 野田財務大臣、自見国務大臣（金融担当）及び池田財務副大臣からそれぞれ就任の挨拶が行われました。

## 3 財政及び金融に関する件

- 野田財務大臣、大塚内閣府副大臣、池田財務副大臣及び馬淵国土交通副大臣に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 竹内 譲君（公明）

- 平成 23 年度予算編成における概算要求基準は、衆院選 マニフェストにおける民主党の主張とかい離していると思われるが、野田財務大臣の見解を伺いたい。
- 各省が 1 割を超えて経費を削減すれば、特別枠での割増し要求を認めるといった概算要求における手法は有効に機能し得るか。
- 財政運営戦略（平成 22 年 6 月 22 日閣議決定）における財政健全化目標は妥当な目標であるか。
- 参議院選挙前後における菅総理大臣の消費税に関する発言の迷走の責任の一端が、野田財務大臣にもあるのではないか。

### 竹本 直一君（自民）

- 中小企業対策の観点から、政府として円高に対し為替介入を含めた何らかの対応策を講じる可能性はあるのか。
- 法人税の実効税率を引き下げることがあると考えるが、野田財務大臣の見解を伺いたい。
- 平成 23 年度予算における新規国債の発行限度額は、経済危機の対応に迫られた平成 22 年度の約 44 兆円を基

準とすべきではなく、平成 22 年度以前の 30 兆円台を基準にすべきではないか。

- 中国の日本国債購入額が増加していることについて、野田財務大臣の見解を伺いたい。

### 後藤田 正純君（自民）

- 内閣として財政健全化に係る法律案を提出する予定はあるのか。
- 特別会計の剰余金・不用について、財源として期待できる性質のものなのか、野田財務大臣の見解を伺いたい。
- 民主党のマニフェストに係る施策について、今年度実施された分は来年度予算にも計上されるのか、またさらに上積みされることもあるのか伺いたい。

### 佐々木 憲昭君（共産）

- 政府・与党が消費税を「4 年間は上げない」とした方針を維持しているならば、平成 23 年度までに消費税を含む税制の抜本改革に係る法制上の措置を講ずるとした平成 21 年度税制改正法附則第 104 条を削除するべきではないか。
- 第 166 回国会の当委員会における生保・損保の保険金

不払問題に係る参考人質疑についての理事間の合意が覆された件について、真相を究明する必要があるのではないか。